

# 動き始めた「かやしま」

本市の「南の核である萱島駅周辺」の「リノベーションプロジェクト」が提案されました。市から提案された「まちづくりの考え方」は以下の3点です。

- ①新たな住宅整備と街のリノベーション ⇒ 子育て世代の受け皿
- ②商店街のリノベーションと事業者の誘致 ⇒ 下町の雰囲気を活かし、若者が集う街
- ③密集住宅地区の解消 ⇒ 新たな道路整備

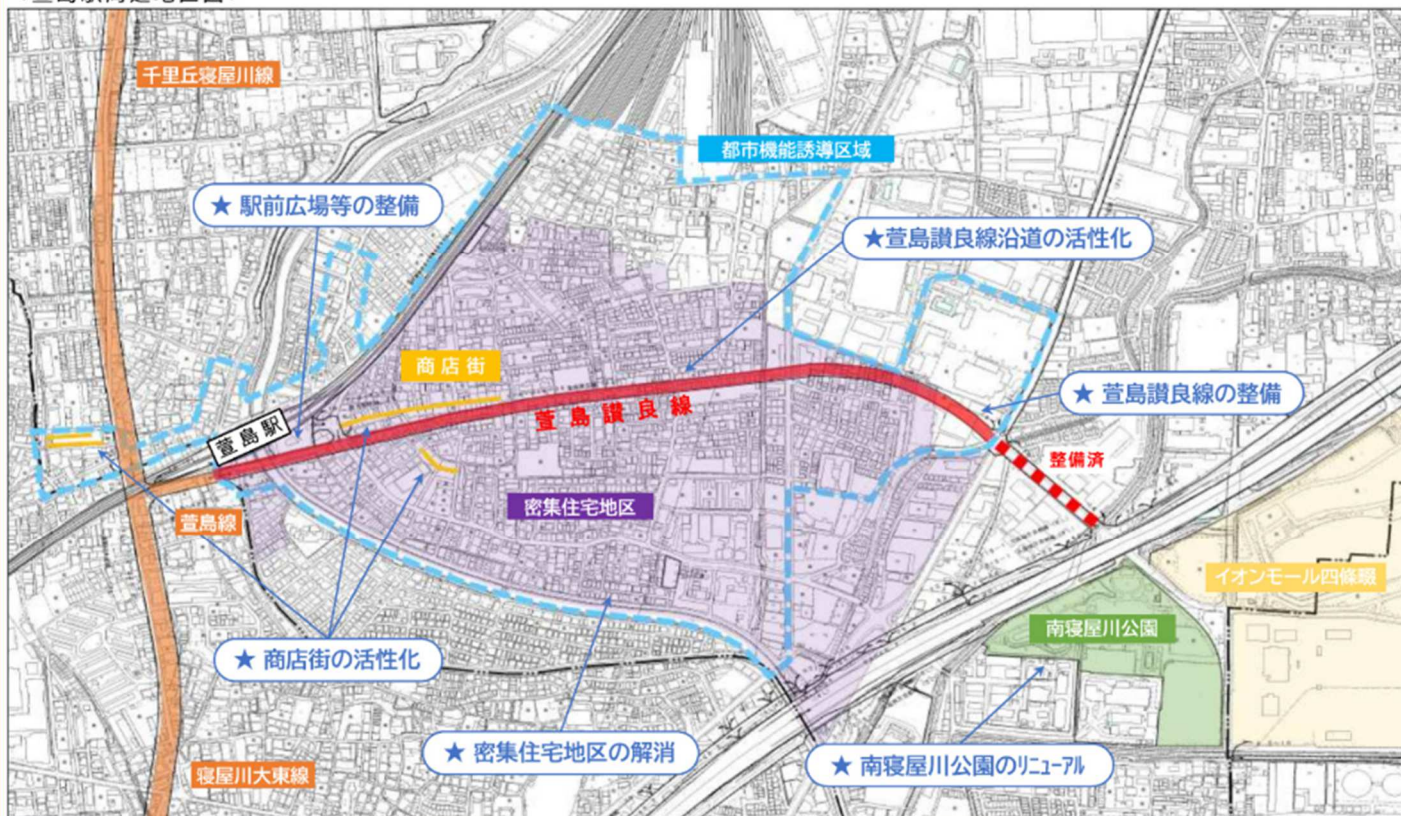
## プロジェクトの具体的な取り組み（地図参照）

- ①地籍調査の実施・・・令和5年度から10年度まで。新たな道路整備には必須な調査。
- ②萱島讃良線の整備・・・昭和44年に都市計画決定され、未整備区間は萱島駅前から八尾枚方線までの1350m。幅員18mです。  
沿道周辺においては、用途地域の見直し、地区計画の策定、高度利用などを検討。
- ③駅前広場などの整備・・・萱島讃良線と合わせ、駅前広場の再整備、イベント等のスペースの確保、バスの新たなルートの検討。
- ④商店街の活性化・・・現状での空き店舗率は約60%。商店街のあり方の調査・検討。
- ⑤密集住宅地区の解消・・・老朽建築物等の除却、防火対策の建築物促進、主要生活道路の整備などを行い、令和12年の解消を目指します。（令和4年度末時点で約18haが未解消）
- ⑥南寝屋川公園のリニューアル・・・新たな機能の創出や施設の活性化を目指し、パークマネジメントプランの策定に取り組みます。

- 千里丘寝屋川線の整備大阪府の事業ですが、令和13年度までが事業期間です。  
幅員32mの道路で、市内外への動線が大きく変わることから、この事業との連携は、萱島周辺の地域活性化を図る上で、重要となります。

これらを総合的に取り組むために、まちづくりの「将来ビジョン」の策定することからスタートすることになります。

< 萱島駅周辺地区図 >





# 変わる まちの姿

## 寝屋二丁目・寝屋川公園地区



JR星田駅に近接した約32.9haの地区で、左のイメージ図では、左右に伸びているのが第二京阪道路、左側が寝屋川公園、下に星田駅という位置関係です。

令和3年に地権者等で構成する「まちづくり協議会」を設立し、令和4年の10月に「事業化検討パートナー」が選定され、土地区画整理事業として取り組む予定です。

事業化検討パートナーから提案されているまちのイメージは左図のようになります。

### 【ゾーン分けの内容】

- 「住宅」・・・星田駅に近いエリアで、交野市域で開発された住宅街に隣接します。
- 「地域交流」・・・住宅エリアの南側、たち川を親水空間とし、地域交流センターや産地直売所が検討されています。
- 「農地」・・・主に、寝屋川公園に近いエリアで農地を確保しています。
- 「産業（一部商業）」・・・第二京阪道路側一帯を産業施設として企業（一部商業）の誘致を検討しています。
- 「医療」・・・「地域交流」と「農地」に挟まれたエリアです。

イメージ図を含めて事業化の内容は、事業を行うに当たっての「たたき台」となります。本年度中に「土地区画整理準備組合」を設立し、より現実的な協議が行われることとなります。

## 国松地区のまちづくり

国松緑丘小学校に隣接し、「こも池」を含む約4.2haの地域です。周辺は既に戸建て住宅や集合住宅が建設されている地域に挟まれたエリアです。

事業協力者からは土地区画整理事業による約140戸の戸建て住宅のまちづくりが提案されています。

イメージ図は平面的ですが、現場は高低差があることや、池の埋め立て、車両の進入路などが課題としてあがりそうです。

スケジュールは、本年度中に土地区画整理組合を設立、事業に入ります。「まち開き」は令和8年度に予定しています。



# 所信表明と、新たな事業

## 所信表明演説

新市長の任期がスタートした直後に行われる議会では「市長所信表明演説」が行われます。毎年度はじめの「市政運営方針」とは違って、任期中4年間に及び基本姿勢、方針が示されました。

## 市長の所信表明の構図

**【本市の課題】** 近隣市を上回るスピードでの高齢化による税収の減少、社会保障費の増大  
その結果 ↓  
公共施設を含む行政サービスの質・量を維持することが困難になる

**【解決の考え方】** 担税力のある子育て世代の誘引による人口年齢構成のリバランス  
↓  
JR学研都市線の開発など

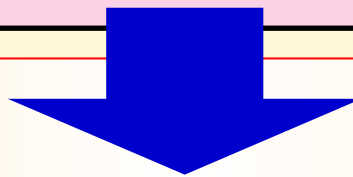
### 【取り組み手法】

「選ばれるまち」となるために、他市との相対評価に優位な新たな価値の創造

- ①各駅周辺エリアの特徴付け
- ②「教育環境」の充実

積極的・戦略的な「投資」を行い、まちのイメージを刷新するような「変化」を起こす

具体的には、「まちのイメージ」「子育て・教育の質」「暮らしの質」「市役所のサービス」を変える



### 「まちのイメージ」を変える取り組み

- ・2軸化構想の推進・・・星田駅周辺を新たな都市核へ
- ・萱島駅周辺のリノベーションプロジェクト
- ・学校施設を含めた公共施設の複合化・集約化
- ・（仮称）駅前庁舎の開設
- ・（仮称）子ども専用図書館の設置
- ・生涯学習拠点の検討
- ・全ての公園に特徴を持たせ区別化
- ・南寝屋川公園のリノベーション
- ・小規模・多機能のスポーツ拠点の整備

### 「暮らしの質」を変える取り組み

- ・小学校体育館にエアコン設置
- ・介護支援や相談支援などを、地域全体で支え合う社会の構築
- ・シルバー世代等への交通インフラの確保の検討
- ・地域組織の支援と自治会役員等の負担軽減策
- ・常識にとらわれない地域コミュニティ振興策
- ・施設一体型小中一貫校に地域交流スペースの設置

### 「市役所のサービス」を変える取り組み

- ・（仮称）駅前庁舎での市民を「待たせない」「動かさない」窓口サービスの実現
- ・市役所職員の人材確保と働き方改革の推進
- ・動画コンテンツの強化

新たな財政の仕組み

- ・マイナスシーリング型予算の導入
- ・基金の計画的な活用

特別職に「市民評価連動型給料」の導入

### 「子育て・教育環境」を変える取り組み

- ・保育料の無償化・・・第2子以降
- ・中学校給食の無償化
- ・いじめ防止対策の充実・強化
- ・就学前から小・中学校の15年間一貫した教育
- ・小中学校のトイレの洋式化
- ・小中学校親子給食調理場の建設